



南アフリカ、エスワティニ、レソトにお住まいの皆様及び旅行者の皆様へ

【タイトル】新型コロナウイルス情報（ロックダウン「調整された警戒レベル3」への引き下げ）
2021/07/26 現在

●ラマポーザ大統領は、25日（日）の演説で、ロックダウン警戒レベルを「調整されたレベル3」に引き下げました。右演説及び官報による規則の概要以下のとおりです。

1 調整された警戒レベル3における主な措置

（本規則措置に係る南ア政府発表の官報はこちら）

https://www.gov.za/sites/default/files/gcis_document/202107/44895rg11314gon651.pdf

（1）夜間外出禁止の時間は午後10時から午前4時までとする。

但し、例外規定の一つとして以下が挙げられている）夜間外出禁止時間内にフライトで到着した場合、または夜間外出禁止時間内の移動が必要なため空港へ／から移動している場合。ただし、旅行者がフライトを証明する有効な搭乗券または航空券の写しを所持していることを条件とする。

（2）州間の移動を伴うレジャー目的の旅行は、許可される。

（3）レストラン、バー、フィットネスセンターなどの不要不急の施設は、営業を許可されるが、午後9時までに閉店する必要がある。

（4）すべての集会は、屋内では最大50人、屋外では最大100人に制限される。

※会場が狭く、適切な身体的よりを置いてこれらの人数を収容できない場合は、会場の収容人数の50%を超えてはならない。レストラン、ジム、フィットネスセンター、バーなど施設も本規制の対象となる。

※集会には、宗教行事、政治的イベント、社会的な集会を含む。

（5）敷地外消費を目的とした小売店での酒類販売は、月曜から木曜の午前10時から午後6時の間、許可される。敷地内消費を目的とした酒類販売は、午後8時まで許可される。

（6）学校は、明日（7月26日）から再開される。

（7）公共の場では、引き続きすべての人が鼻と口を覆うフェイスマスクを常に着用することを義務づけられる。

2 ワクチン関連情報

ワクチン接種プログラムについては、現在、毎週（平日）24万回分のワクチンが接種されている。これまでに630万回分以上のワクチンが接種され、人口の10%以上がワクチン接種を受けた。2021年9月1日より、18歳から34歳までの人々が接種を受けられるようになる。

今後2～3ヶ月の間に、ファイザー社とJ&J社から約3,100万回分のワクチンの追加供給を受ける予定。

Aspen社は、10月からアフリカ大陸用のワクチンを製造予定。また、数日前、ケープタウンにあるBiovac Instituteは、アフリカ大陸内への供給のために、ファイザー/ビオンテックのワクチン製造拠点到指定された。

【参考】

○ロックダウン規制内容、出入国関連情報、医療情報をまとめたQ&A

当館Q&A（随時改訂）

<https://www.za.emb-japan.go.jp/files/100058671.pdf>

○当館領事窓口

現在、南アはロックダウン期間中ですが、当館は引き続き領事業務を行っています。当館領事窓口に来館される際には、お客様の来訪が密になることを回避するため、事前にご連絡をお願いします。

*メール：consul@pr.mofa.go.jp

*電話：+27 12 452 1500

なお、戸籍の出生届等早急に届出を必要とするものは郵送でも可能ですのでご連絡ください。

 **在南アフリカ共和国日本国大使館**
Embassy of Japan in South Africa

○事態は刻々と変化しますので、最新情報の入手に努めてください。

以下の点に留意し、日頃から感染症の感染予防に努めてください。

- * 急激にウイルスに感染したとみられる方との接触を避けて下さい。
- * 頻繁な手洗い、可能であればアルコール手指消毒剤も使用してください。
- * 咳やくしゃみなどの症状がある場合は咳エチケットを行ってください。

在留邦人の皆様におかれては、新型コロナウイルス感染を疑われるような症状が見られた場合には、NICD のホットライン（0800 029 999）に連絡するとともに、陽性反応となった場合には当館にも連絡していただきますようお願いいたします。

<https://www.nicd.ac.za/?s=hotline>

（NICD ホットライン）

<https://vaccine.enroll.health.gov.za/#/>

（南アのワクチン登録サイト）

○日本国厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08998.html

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08906.html

（感染症情報）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html

○日本国国立感染症研究所（コロナウイルスに関して）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>

○外務省海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

参考：新型コロナウイルス感染症対策本部（第17回）資料

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/novel_coronavirus/th_siryuu/sidai_r020305.pdf

参考：査証の制限についてのご案内（外務省 HP）

https://www.mofa.go.jp/mofaj/page1_000848.html

参考：日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

参考：外務省海外安全 HP

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

参考：当館 HP 新型コロナウイルス関連情報

https://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>

※南ア政府が所管する情報は予告なく変更されたりする場合がありますので、南ア政府の公式なホームページ等より最新の情報入手に努めてください。

【問い合わせ先】 在南アフリカ日本国大使館



在南アフリカ共和国日本国大使館
Embassy of Japan in South Africa

HP : http://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

住所 : 259 Baines St、Cnr Frans Oerder St、Groenkloof、Pretoria

電話 : +27 12 452 1500 領事・警備

メール : consul@pr.mofa.go.jp
